

# 北海道開拓の村共催

## 札幌市豊平館 歴史連続講座

野外博物館北海道開拓の村の学芸員を講師に迎え、  
様々な歴史に関する講座を開催します。

### ★第1回「旧仙台藩士族の年中行事」

日時 12月20日(水) 18:00~19:30(開場・受付17:30)

内容 明治初期に大規模な団体移住を行ったことで、旧習が比較的遺りやすい環境にあったと想定し、旧仙台藩からの移住士族ならびに郷里に残った士族の末裔を対象に行った調査内容を紹介。

講師 細川 健裕(一財)北海道歴史文化財団学芸員)

申込先 11月21日(火)より 北海道開拓の村TEL011-898-2692

### ★第2回「北海道開拓と西洋リンゴ」

日時 1月20日(土) 18:00~19:30(開場・受付17:30)

内容 北海道開拓と西洋リンゴの関係や北海道開拓の村で育てている開拓期由来のリンゴを活用した事業の取り組みについて紹介。

講師 扇谷 真知子(一財)北海道歴史文化財団学芸員)

申込先 12月21日(木)より 北海道開拓の村TEL011-898-2692

### ★第3回「【えご】サーチ」

日時 2月20日(火) 18:00~19:30(開場・受付17:30)

内容 本州の日本海側では「えご」という海藻料理を食べる習慣があるが、北海道でも食べられていることが明らかになった。誰がどのような経緯で持ち込んだのか、材料はどこからやってきたのか、など「えご」の実態について紹介。

講師 西田 結香(一財)北海道歴史文化財団学芸員)

申込先 1月21日(日)より 北海道開拓の村TEL011-898-2692

### ★第4回「北海道の炭鉱と生活—日本遺産『炭鉱港』の記憶—

日時 3月20日(水・祝) 18:00~19:30(開場・受付17:30)

内容 幕末に道東と後志で採掘が始められ、明治期以降本格的に開発されると、昭和期にかけて石狩炭田を擁する空知地方は炭都として隆盛を極めた。北海道の経済を牽引してきた炭鉱の歴史と関わった人々の暮らしぶりを振り返る。

講師 中島 宏一(一財)北海道歴史文化財団学芸員、北海道開拓の村館長)

申込先 2月21日(水)より 北海道開拓の村TEL011-898-2692

場所 札幌市豊平館 広間(札幌市中央区中島公園1-20)

料金 無料

定員 各回先着60名(定員になり次第受付終了)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、急遽開催を中止する場合があります

※新型コロナウイルス感染症の感染防止策のため、事前に申し込まれていない方は聴講できません

申込先 北海道開拓の村 TEL011-898-2692 ※豊平館では受付はおこないませんのでご注意ください  
(各開催日の1か月前より電話受付開始 受付時間9:00~16:30)

■主催 豊平館(指定管理者:一般財団法人北海道歴史文化財団)  
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-20 TEL011-211-1951

■連絡/申込先 北海道開拓の村  
〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌50-1 TEL011-898-2692

■アクセス情報 ・駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください  
・地下鉄南北線「中島公園」駅3番出口より徒歩5分/市電「中島公園通」電停より徒歩5分

